

平成25年度教育振興基本計画事業評価

	事業名	担当課	事業内容	予算額(H25) 千円	評価 (H25)	今後の方向性(H25)
(1)	子どもたちの「生きる力」を育む教育の充実を図る					
(1)	確かな学力の育成					
①	教育指導の充実	教育総務課	標準学力検査の結果を踏まえ、児童生徒の実態にそった指導方法の研究に努めるとともに、家庭との連携のもと学習の習慣化を図る。	0	A	標準学力検査、全国学力・学習状況調査及び県学力調査の結果を分析し、教育指導に役立てる。
②	読書活動の推進	教育総務課	小学校12名、中学校6名の司書補助員を図書室に配置し、図書室整備の充実を図る。	24,597	A	継続的に図書室補助員を配置し、事業推進を図る。
(2)	豊かな心をはぐくむ教育の推進					
①	道徳教育の充実	教育総務課	道徳の時間を要として道徳実践力の育成を図り、学校教育活動全体を通じ、児童生徒の発達段階を踏まえた計画的な指導を行う。	54	B	道徳教育全体計画等を作成し、道徳の時間の研究授業を年度当初に実施する。また、体験的活動と関連づけた道徳の授業を推進する。
②	いじめ・不登校・問題行動等に対する対応	教育総務課	教育相談員や適応指導教室指導員等を活用し、心の居場所づくりや望ましい人間関係づくりに努める。	3,408	B	全職員の共通実践を推進するとともに、学校と家庭や地域、関係機関等との連携を更に深める。
③	基本的な生活習慣の定着	教育総務課	ノーテレビ・ノーゲームデーの実践や幼・保、小、中との連携を図りながら、学校と家庭・地域社会とが連携して基本的な生活習慣を定着させる。	252	B	幼・保等、小、中の連携の強化を更に図っていく。
④	体験活動の充実	教育総務課	特別活動や総合的な学習の時間等におけるさまざまな体験を通して、豊かな感性や人間性を育む。	179	B	各小・中学校において、地域の特性を生かし、主旨を踏まえた総合的な学習の時間等を更に推進していく。
(3)	健康づくり・体力づくりの推進					
①	学校体育	教育総務課	「生きる力」を育む体育の授業の推進や教育活動全体を通じ児童生徒の体力向上を図るとともに、適正で魅力ある運動部活動を推進する。	3,150	B	適正で魅力ある運動部活動の更なる推進を図る。
②	学校保健	教育総務課	計画的・系統的な健康教育を保護者や関係機関との連携を図りながら推進する。	7,426	B	環境衛生検査を適正に実施するとともに積極的に事後措置を進める。
③	学校安全	教育総務課	家庭や関係機関と連携を図りながら、自ら安全な行動がとれる児童生徒を育むとともに、安全な環境づくりを進める。	5,055	B	危険予測・回避能力を確実に習得させ、自転車搭乗中の事故を減らす。
④	食育	教育総務課	家庭や関係機関との連携を図りながら、児童生徒に「食」に関する知識や実践的な態度を身につけさせ、望ましい食習慣の形成を図る。	287	B	玉名市保健予防課と更に連携を深め、食育ハローワーク等の活用を通して「食」に関する体験活動を充実させる。
(4)	特別支援教育の推進					
①	連携体制の強化	教育総務課	玉名市内において特別支援教育に携わる関係者と、連携協議会の開催等を通して連携体制の強化を図る。	29	B	幼稚園や保育所、さらに高等学校との連携の強化を更に図っていくとともに、巡回相談員の有効活用を努める。
②	的確な支援の実施	教育総務課	小学校21名、中学校7名の支援員を配置し、通常学級に在籍する支援を要する児童・生徒に対する支援を行う。	47,825	A	平成26年度は小・中学校に30名を配置し、今後も継続して支援していく。
③	理解・啓発の推進	教育総務課	教員、保護者等に対して特別支援教育そのものに対する理解が深まるよう啓発を推進する。	19	B	学級懇談会等において話題にしたり、夏季休業中に開催される「特別支援教育セミナー」への保護の参加を更に呼びかける。
(5)	信頼される学校づくり					
①	開かれた学校づくりの推進	教育総務課	学校が保護者や地域住民の意向を把握・反映し、開かれた学校づくりの推進と児童・生徒の健やかな成長を図る。	2,460	A	開かれた学校づくりの推進のため、今後も学校・家庭・地域の連携及び協力を図っていく。
②	教育環境の充実	教育総務課	人権を尊重した適正な言語環境づくりときれいに整備された教育環境づくりを行う。	76,014	B	今後も、適正な言語環境づくりと花に包まれた豊かな教育環境づくりを推進していく。
③	教職員の資質・専門性の向上	教育総務課	教育研究所の組織の活性化のもと、研究授業や研究発表会等をおとして、教職員の資質・専門性の向上を図る。	252	A	研究テーマにそった研究を積み重ね、教職員の資質・専門性の向上を図る。
(6)	社会の変化に対応した教育の推進					

平成25年度教育振興基本計画事業評価

	事業名	担当課	事業内容	予算額(H25) 千円	評価 (H25)	今後の方向性(H25)
①	国際教育の推進	教育総務課	小学校21校、中学校6校に6人のALTを派遣し、教師と連携し英語指導を行っている。外国人や外国文化に触れることで児童生徒の国際教育の推進を図る。	29,934	A	各小・中学校にALTを派遣し、エンジョイ・イングリッシュとの連携により児童生徒の英語力向上を図る。
②	情報教育の推進	教育総務課	子どもの情報活用能力や情報社会に参画する態度等を育成するとともに、各授業におけるコンピューター活用等を通して分かる授業、魅力ある授業を推進する。	4,999	B	各小・中学校において子どもの情報活用能力や情報社会に参画する態度等を育成するとともに、情報教育モラルの更なる推進を図る。
③	環境教育の推進	教育総務課	学校教育活動全体を通じて、他教科等との関連を図りながら、系統的な環境学習を推進する。	1,425	B	教科書教材に表れている環境教育との関連について洗い出し、授業に生かす。
④	キャリア教育の推進	教育総務課	キャリア教育の推進をととして、児童生徒に将来自立した社会人・職業人として生きていくための必要な能力・態度等を育む。	1,200	B	研究成果をいかし、今後も学校教育全体をととして、キャリア教育の推進を図る。
(7)	学校施設・設備の充実					
①	耐震化計画に基づく整備	教育総務課	昭和56年以前、旧耐震基準で建築された非木造2階建て以上又は床面積200㎡以上の建物を、新基準に適合できるよう耐震改修を行う。	—	—	屋内運動場等の吊り天井等の落下防止対策等、非構造部材の耐震化を早急に図る。
②	大規模改修及び改築による整備	教育総務課	校舎・体育館など学校施設の老朽化対策や安全性の確保の為、各施設の劣化調査などを行い計画的な改修・改築工事を行う。	225,609	A	小中学校施設の計画的な改修・改築工事を行い、児童生徒への安全性の確保に努める。
③	スポーツ施設整備	教育総務課	新玉名駅周辺の交通量増を見込み、玉名小学校屋外運動場に隣接する公道に対し、防球ネットの改修を行い、交通の安全性を確保する。	—	—	削除
【2】	家庭、学校、地域が連携を深め協働することで、地域社会全体の教育力を高める					
(1)	家庭の教育力の向上を図る					
①	「玉名市家庭教育憲章」の周知理解と浸透を図る	生涯学習課	「家庭はひとつの源、家庭教育はすべての教育の出発点子どもの健やかな成長を願います」を基本理念とした「玉名市家庭教育憲章」の周知理解と浸透を図ります。	0	B	今後も継続して「玉名市家庭教育憲章」の周知理解と浸透を図る。
②	地域における家庭教育に対する支援の強化	生涯学習課	学校をはじめ行政機関、民生委員等、地域人材諸団体等が情報を共有しながら連携を強め課題に応じた具体的な支援事業を協議し誠意をもって助言指導していきよう努める。	1,000	B	「なかよしの日」を軸に、家庭教育の支援の強化を図る。
③	家庭教育に関する講演会の機会等を充実	生涯学習課	家庭教育環境の改善及び充実と幼児児童生徒の健全育成を図るため、PTA等諸団体や学校及び関係機関が連携した家庭教育講演会・学習会などを工夫する。	60	B	児童及び生徒の健全育成を図るため、PTA連絡協議会等と連携し、講演会等の開催を図る。
④	玉名市子ども読書活動推進計画	生涯学習課	子ども読書を推進するため施設、設備の充実を図り家庭、学校、地域において子どもが読書に親しむ機会を提供し、子ども読書活動の啓発・広報の推進を図る。	1,826	A	図書館の施設・設備の充実を図り移動図書館等をととして学校や園との連携、協力体制を図っていく。
(2)	家庭、学校、地域社会の連携と、教育力の向上					
①	教育における地域社会全体の横の連携強化	生涯学習課	家庭・学校・地域の連携を図り地域全体の教育力や支援体制の強化に努める。	1,032	B	地域の人材の協力により、地域全体で学校を支援し、学校と地域との連携体制を図る。
②	子どもの地域活動推進事業の充実	生涯学習課	「地域の子どもは地域で育てる」という考え方にに基づき、多様な体験活動ができる体制づくりを学校教育と連携して取り組む。			
③	放課後及び地域における子どもの居場所づくり	生涯学習課	放課後に小学校の余裕教室を活用し、安心・安全な活動拠点を設け、地域の方々の協力を得て、学習活動や、体験・交流活動を行う。	972	A	未実施校において学校及び地域の方々への事業周知と協力を呼びかけ、本事業の拡充を図る。
④	児童通学合宿の推進	生涯学習課	子供たちが地域の仲間と公民館で寝食をともにしながら学校へ通うという取り組みで、日常生活を自分自身で行い学びながら社会性、自主性、コミュニケーション能力等の育成を図る。	250	B	高齢化によりボランティアでの協力者が減少しているため本年より1泊2日で事業を行った。今後、新たなボランティアを募り事業推進を図る。
⑤	青少年の非行防止と健全育成の推進	生涯学習課	青少年健全育成のため、家庭・学校・地域における情報の共有、モラル教育及び生活パトロール隊など関係団体との連携を推進する。	4,412	A	横島・天水地区を加えることができ、更なる関係機関との連携を密にし、活動の充実を図る。
⑥	ボランティア活動の推進	生涯学習課	ボランティア意識を啓発し循環型学習機能を充実させ学校教育の推進や家庭教育支援の充実を図る。			
【3】	伝統、文化を尊重し郷土を愛する教育環境を整える					

平成25年度教育振興基本計画事業評価

	事業名	担当課	事業内容	予算額(H25) 千円	評価 (H25)	今後の方向性(H25)
(1)	文化財の保護と利活用の推進					
①	文化遺産の公開・活用	文化課	国指定文化財等の一般公開を行い、広く周知を図るとともに、観光資源としての環境整備を進める。	302	A	さまざまなイベントを活用し、一般公開を図れるよう努めるとともに見学者に配慮する。
②	文化遺産を継承する取り組み	文化課	文化財周辺地域の公有化を進め、保存整備、利活用のための環境整備を進める。	1,351	A	文化財の所在する地元地区と協力しながら保存・活用を進める。
③	博物館の機能の強化と利用促進	文化課	企画展、体験学習、催物を観覧・体験し歴史や文化を学ぶために利用促進を図る。	2,808	A	企画展、催物等の内容の充実を図る。
④	郷土の歴史、伝統文化を尊重する教育の推進	文化課	古くから受け継がれてきた伝統文化を次世代に引き継いでいく取り組みを支援する。	770	A	財政支援とともに歴史と文化芸能を後世に継承し各種団体交流の推進を目指す。
⑤	地域の特性を活かし、地域に根ざした学びの推進	文化課	体験学習・催物を通じて玉名市の歴史や文化を学ぶために市内の小中学生の参加の推進を行う。	285	A	対象年齢、授業内容に沿うような行事を行い参加者の推進を目指す。
⑥	豊かな体験活動の推進	文化課	体験学習・講座等を通じて、観察・発見等自ら学ぶ事の促進を図る。	404	A	参加者の推進を目指すとともに、地域の歴史や伝統文化の継承者の育成に努める。
(2)	創造的文化交流活動の推進					
①	芸術・文化活動の協働の推進	文化課	玉名市文化協会ならびに玉名市民文化祭の支援、及び玉名市民音楽祭を中心に「音楽の都たまな」の構築を行う。	18,693	A	「音楽の都玉名づくり政策推進ビジョン」に沿って事業を進める。また、玉名市民文化祭の内容の充実を図る。
②	文化体験事業の充実	文化課	子どもたちに伝統文化を学習、習得する機会を与えるため、伝統文化子ども教室を開催。	531 (国庫補助)	B	学習対象の充実を図り、人材育成として活動の支援を行う。
③	歴史、文化を生かした地域づくり	文化課	歴史・文化活動グループと連携し、人材育成や郷土を学ぶ教育素材としての文化財活用を推進する。	716	B	地域の歴史文化を活用していけるよう歴史・文化活動グループ等への支援と情報提供を行う。
④	生涯を通じて、学ぶ楽しさを 感じられる教育のまちづくり を行う					
(1)	地域の特色を活かした新しい 生涯学習社会の構築					
①	新しい生涯学習社会の理念 と啓発	生涯学習課	生涯学習社会の縦軸・横軸が有機的に作用し合う新しい生涯学習社会の理念を啓発し浸透させる。			地域、学校、家庭、行政がそれぞれ役割と責任を明確化し、相互補完しあいながら、社会全体の教育の推進を図っていく。
②	生涯学習推進のための社会 全体の体制・基盤の整備及び 横の連携	生涯学習課	玉名市内21支館の活動支援や家庭・学校・地域・社会教育団体と連携し、地域社会全体の教育力向上に努める。また、生涯学習施設の整備充実を図る。	62,018	B	少子高齢化により地域の伝統文化の伝承や各種スポーツ大会等の運営が困難になりつつあるため、各支館と連携を深め地域における世代間交流の促進を行い地域の活性化を図る。
③	いつでも学べる生涯学習の 機会や場の充実と成果の活用	生涯学習課	公民館において企画実施している趣味、実用、教養などの講座を実施。また、生涯学習フェスティバルを開催し、公民館講座での1年間の成果の発表の機会を与える。人権教育の推進、啓発を図る。又、市民に親しまれる図書館サービスを提供する。			市民の最も身近な生涯学習の場として気軽に参加できる講座や時代のニーズに合った講座を企画するとともに、発表することで励みになり生涯学習に対する意識を高め参加の促進を図る。
(2)	地域に根ざした生涯スポーツ の推進					
①	生涯スポーツ活動の普及振 興	生涯学習課	市民スポーツ大会の開催(11種目) 市民ワンバウンドふらば〜るボール・ベタンク大会 荒玉スポレク大会、市民体育祭 等の開催	1,469	B	長期的なスポーツ振興計画を整備し、市民スポーツ大会等の実施方針の見直しを図る。
②	体育施設の整備充実と利用 の促進	生涯学習課	◆玉名市体育施設の適正な管理運営 (総合体育館、市民プール、学校施設夜間開放、小中学校体育館開放、指定管理者による管理運営 等) ◆体育施設の整備改修 (市民プールろ過機修繕、市民プール漏水修繕、総合体育館空調、施設設備修繕 等)	75,664	B	社会体育施設の使用料の見直し及び指定管理者制度の導入により、効率的で適正な施設の管理と運営を目指す。 サッカー場建設の検討 横島体育館の建替え
③	競技スポーツの組織の強化 と指導者の育成	生涯学習課	県民体育祭への参加 全国大会出場者等へ激励金の交付 スポーツ推進委員研修会への参加 金栗杯玉名ハーフマラソン大会の開催	22,915	B	スポーツ団体等への活動支援等については、地方公共団体の責務として現状のまま維持する。 競技力向上のため、大会補助及び全国大会出場激励金等については、現状のまま維持する。 地域総合型スポーツクラブなどの検討を行う。